

環境経営方針

◆ 基本理念

当社は、1958（昭和33）年創業以来、精密板金加工業として、地域に密着し恵まれた環境の中自然と共生し、事業活動を展開して参りました。しかしながら、人類が永遠に健全な生活を営むには、地球環境の保全が最重要課題であるということ認識し、より良い環境作りを目指さなければなりません。したがって当社は、「地球にやさしい企業として成長する」を基本理念とし、積極的に活動します。

◆ 基本方針

1. 環境マネジメントシステムを構築して、環境管理活動を推進します。
2. 当社の事業活動が環境に及ぼす影響を的確に把握して、実現が可能な範囲で環境目的及び目標を設定し、定期的な見直しを行いながら継続的改善を行います。
3. 当社の事業活動に関わる環境側面を常に認識し、省資源、省エネルギー、廃棄物の分別及び削減等により環境汚染の防止に努めます。
4. 当社の事業活動に関わる環境関連法規、協定及び当社が合意した要求事項を遵守します。
5. 本環境方針は、組織に関わるすべての人に周知すると共に、一般の人にも開示します。

◆ 取り組みテーマ

基本方針に基づき、以下に取り組みます。

- 1) 資源の有効活用
- 2) 全社員に対する環境教育の推進
- 3) 地球温暖化防止活動の推進
- 4) 生物多様性による自然の恵み（生態系サービス）の重要性を認識し、保全活動を推進する



EST-586

2023年4月1日

最高責任者

 滝之台電機工業株式会社

代表取締役社長 萩原勝美